

地域マイスター養成講座・横手キャンパス【定員20名程度】

会場：横手市十文字文化センター 〒019-0522 横手市十文字町字西上 38 番地 1

地域の魅力を掘り起こし、それを伝える講座を自主的に企画・運営できる地域の指導者（マイスター）を養成する講座です。

1	5月16日	理論を学ぶ 講座の構築方法や運営について、理論的に学びます。	NPO法人 あきたNPOコアセンター 理事長 小西知子 氏
2	(金)	講座企画① 開催したい講座について、アイデアを出し合います。	
3	5月25日	講座企画② 開催したい講座を具体的に組み立てます。	生涯学習センター 社会教育主事
4	(日)	講座企画③ 開催に向けて必要な準備を確認し、役割を分担します。	
5	6月5日 (木)	講座準備① 受講者の募集や会場手配など、進捗状況を確認します。	
6	7月18日 (金)	講座準備② 開催当日の運営について、最終確認します。	
7	7月27日	講座開催 実際に講座を開催し、運営します。	
8	(日)	振り返り これまでの活動を振り返ります。修了証を授与します。	

この講座は「ひとづくり」「ネットワークづくり」をキーワードに、講座の企画から運営方法までを学び、実際に講座を開催する地域の指導者（マイスター）を養成することで、全県域で行動と学びの輪が自立的に広がることをめざしたものです。

受講者が「講座を開催するまで」と、受講者が「実際に開催した講座の内容」について報告します。

【講座を開催するまで】

横手マイスターチームの企画は「生活の達人に学ぼう」がテーマです。地域に長年住んでいて、日常生活に役立つ知識を豊富に持っている“達人”と、地域の子もたちが交流できる講座を企画しています。“飯ごう”を用いた炊飯体験や秋田弁クイズなど、充実したプログラムになるように準備を進めています。



【実際に開催した講座の内容】

横手マイスターの皆さんの企画は、横手市十文字西公民館を会場に行われました。地域の小学生と保護者を合わせて10名の方に参加していただき、「異世代交流」と「文化の継承」をテーマに体験学習活動を行いました。

野外で昔ながらの飯ごう炊さんを経験した子どもたちは、災害で電気が使えない場合でも、火と鍋があればご飯が炊けることを学ぶことができました。保護者の方からは「家では教えられないことを学べるいい体験となった。またこのような機会があればぜひ参加したい」という感想が寄せられました。

